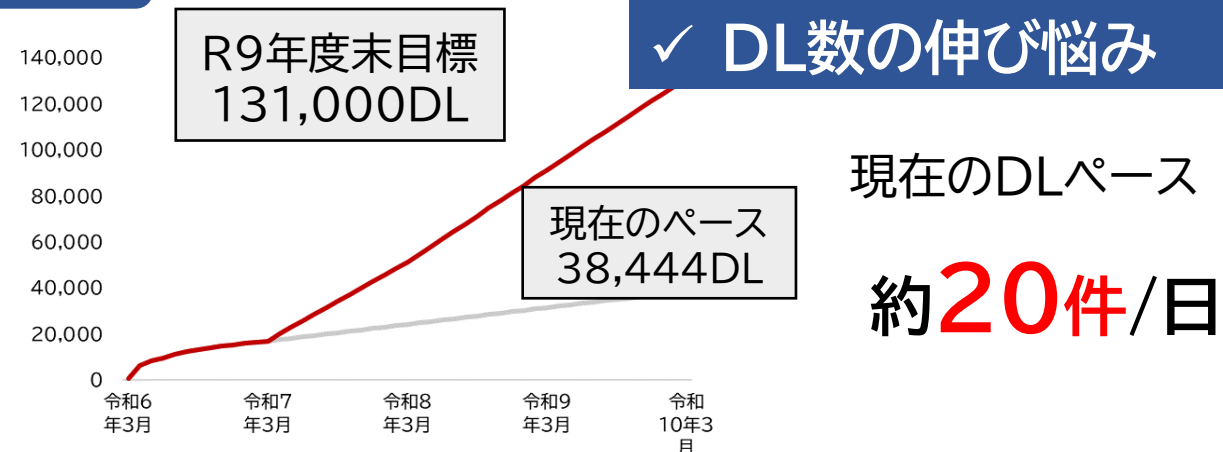
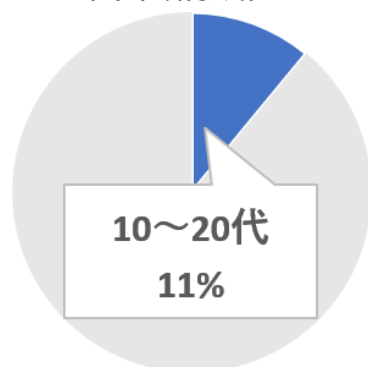




現状



アプリ利用登録
(年代構成)



✓ 若年層の利用登録割合の低迷

10～20代のアプリ利用登録割合

全体の約**1割**

課題

✓ 若年層のアプリ利用促進

地域の担い手不足解消のため、若年層のアプリ利用促進は必須。

➡**活動の多様化、ポイントを貯める機会の創出**

✓ ダウンロード数増加

R9年度目標達成に必要なDLペース 約**105件/日**

➡アプリへの関心を高めるため、**ポイントの用途を拡大**

対策① ポイント付与対象活動等の多様化

✓ ポイントを貯める機会の創出

自治会活動や協賛企業のCSR活動など、ポイント付与対象活動の範囲を拡充や期間限定のポイント付与数アップを行う。

対策② インセンティブの充実

✓ 電子クーポン・抽選会景品等の充実

協賛企業の店舗で利用できる電子クーポンや抽選会の景品等魅力的なインセンティブとなるよう、協賛営業や公募を通じて企業数を増やす。

対策③ 若年層へのアプリ利用促進

✓ 高校や大学等への働きかけ

高校や大学等に出向き、学生に対してくまもとアプリの説明を行い、アプリ利用を促す。

高校生や大学生が多く参加する活動にもポイント付与を行う。



くまもとアプリ 『ご協力メニュー』

①ダウンロード(DL)推進

従業員の方の半数程度のアプリダウンロードを目指して、普及推進の「宣言」をしていただきます。

②活動開催

アプリ利用者が参加できるボランティア活動や地域における社会貢献活動などを開催していただきます。

③「プレミアムな体験」

アプリ利用者が貯めたポイントを使って参加できる体験会を開催していただきます。施設見学、バックヤードツアー、自慢の社員食堂体験など、御社の企業活動のPRの機会にもご活用いただけます。

④物品提供

店頭利用割引チケットや商品の提供(電子クーポン)

抽選会景品
御社ノベルティ(又は試供品)の各ご提供

⑤資金寄附

本事業へのご寄附

⑥PR協力

企業様の広報媒体や広告物
掲示場所等のご提供

『5つのご協力特典』

特設webサイトへの企業名
掲載・バナーリンクの設定

特設Webサイト
広告枠への掲載

市政広報媒体での
紹介記事掲載

Web上でインタビュー
記事掲載

市長からの
感謝状贈呈



広告枠
※1/3頁の場合



閲覧数:日平均約460回
(※2024/3-7:5.2万回)

くまもとアプリ特設webサイト



熊本市公式LINE
登録者数:約13万人

※画面はイメージです。

熊本県熊本市 ボランティア活動等にポイントを付与する専用スマートフォンアプリ「くまもとアプリ」をリリース

地域活動やボランティア活動への参加の際のポイント付与機能や、避難所運営や災害ボランティアのスムーズな受付機能など、便利な機能を搭載！



令和5年度
★※令和6年3月8日感謝状贈呈式を行いました★※

令和6年3月8日に、10万円以上ご寄附をいただいた団体を対象に【市電車のじゃうたんサポーター感謝状贈呈式】を執り行いました。



オフィシャルサポーター48団に、大勢市長より感謝状が贈呈されました。

※画面はイメージです。
(熊本市ホームページ)